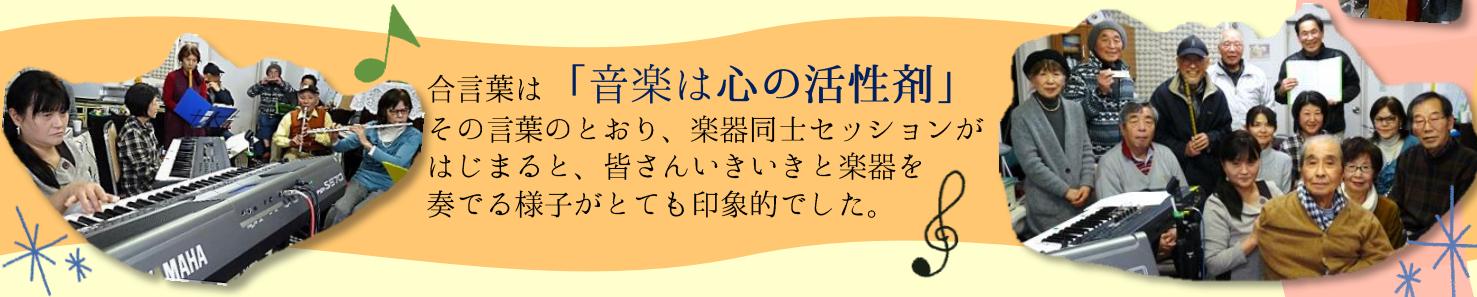


ボランティア団体紹介 宗像音楽倶楽部“ふれあい”(上演ボランティア)

V-netに登録のボランティア団体さんを取材し、グループの音楽講師 金野省三さんに
インタビューしました！

「宗像音楽倶楽部ふれあい」は高齢者や障がいがある人の引きこもり予防のため、11年前から活動している音楽グループです。はじめは5、6人であったメンバーも、今では19人になり、週1回の練習と年間20回もの演奏活動をしています。昔懐かしい曲やクラシックなどさまざまなジャンルの曲をギター、マンドリン、和琴、フルートなど多彩な楽器で演奏しています。練習は「楽しく」、音楽に関しては「厳しく」、目標は「観客の心に届くような演奏すること」。練習中、病気や障がいの話は一切しない決まりです。一人では難しいことも、皆で集まって声を掛けながら練習すると、できるようになります。良い演奏ができると、日々の練習のモチベーションにもなります。演奏を聴いたお客様には涙を流す人も。「心に訴えかけられた」「感動した」という感想をもらえることもあります。嬉しい限りです。演奏を聴いて一員となったメンバーもいます。音楽を楽しみたい、何かしたいと思っている人は私たち以外にもいます。地域に沢山の音楽グループができ、より多くの人が音楽を楽しめることを願っています。



合言葉は「音楽は心の活性剤」

その言葉のとおり、楽器同士セッションが始まると、皆さんいきいきと楽器を奏でる様子がとても印象的でした。

ボランティアセンターからのお知らせ

【ボラセンだより令和元年度 Vol.2 令和2年3月1日発行】

宗像市社会福祉協議会 宗像市ボランティアセンター

〒811-3437 宗像市久原180 メイトム宗像1階

Tel 0940(37)4100

Fax 0940(37)4101

E-mail v-net@syakyo.munakata.com

ホームページ <http://syakyo.munakata.com/volunteer/>

V-net 登録済みの皆さんへ

V-net の登録内容に変更はありませんか？変更のある場合は、速やかに当センターまで知らせてください。

また、ホームページ、Facebook、メイトム内にある掲示板でボランティアに関する情報を随時発信しています。活動紹介や活動報告、写真など掲載することもできますので、こちらもぜひ活用してください！



掲示板

な活動ボランティアの情報



活動紹介やお知らせなど...



ホームページ

ボラセンだより

令和元年度 vol.2

もくじ

【表紙】

・令和2年度手話講習会
受講者募集！

【中面】

・各種登録申込み
更新のお知らせ
＊車いす移送車
＊ボランティア活動保険
・個人ボランティア紹介
＊八並 孝徳さん
＊森田 紗菜さん
＊森山 恵音さん

【裏表紙】

・ボランティア団体紹介
＊宗像音楽倶楽部
“ふれあい”
・ボランティアセンター
からのお知らせ
＊発行者・メイトム地図
＊V-net登録済みの
皆さんへ

手で伝えるコミュニケーション

手話講習会

【受講期間 令和2年4月～令和3年3月】受講者募集

各コース年間38回の実施予定です。
見学もできます。

手話を基礎から学べます！

《4月14日開講》
火曜コース

19:00～21:00
場所：メイトム宗像

《4月11日開講》
土曜コース

13:00～15:00
場所：メイトム宗像

【火・土曜指導グループ 手話サークル シュワッヂ】

《4月10日開講》
金曜コース

13:30～15:30
場所：玄海コミセン

受講料 500円/年
【テキスト代
別途200円程度必要】

【金曜指導グループ 玄海手話サークル ゆび】

申込・問合せ 当センターまで
「希望コース」「名前(ふりがな)」「住所」「年代」「連絡先」をお知らせください

各種登録申込み・更新のお知らせ

令和2年度「車いす移送車」

利用登録・更新手続き

令和2年度(2020年4月1日
～2021年3月31日)
3月4日より登録受付開始!



【貸出車両】
トヨタ ノア
(AT車・スロープ式)
車いす2台+定員3人

バスなどの公共交通機関の利用が困難な高齢・障がい等車いす利用者が、社会参加するための「車いす用移送車」を貸し出します。

対象者

公共交通機関の利用が困難な車いす利用者で、以下の条件に当てはまる人。

- ① 車両の運転者・介助者の確保ができる人
- ② (1)宗像市内に居住する人
(2)宗像市内に拠点を有する福祉関係団体等の活動に参加する必要がある人

利用について

- ❖ 利用料は無料（指定の給油所で燃料を満タンにして返却）
- ❖ 移動範囲は原則、福岡県内です。
- ❖ 利用するには、事前に利用登録が必要です。（毎年度更新）
詳しくは当センターまで問い合わせてください。

利用できる日

月曜日から金曜日までの平日

午前9時～午後5時

（週2日までの利用可能）

- ❖ 宿泊を伴う場合は1泊2日まで
(翌日、午前10時までに返却)

随時受付中

令和2年度「ボランティア活動保険」

加入手続き

日本国内でのボランティア活動中におこりうる様々な事故やケガに対する備えとして、無償で活動する「ボランティア活動者」を補償する保険です。損害賠償責任も補償し、後遺症障害もフルカバーで安心です。当センターのボランティアネットワーク（通称V-net）に提供者登録をしている人や団体は、保険料を一部助成します。**※次年度より「ボランティア活動保険」は基本・天災の2プランです。**

【加入プラン】

	基本プラン	天災・地震補償プラン (基本プラン+地震・噴火・津波)
保険料	350円	500円

【手続きに必要なもの】

- ① 印鑑（認印可・法人の場合は必ず法人印） ② 保険料 ③ 加入者名簿

【補償期間】令和2年4月1日午前0時～令和3年3月31日午後12時まで

*年度途中加入の場合は、加入手続き完了日の翌日 午前0時から補償開始

学生さん
大活躍中！

個人ボランティア紹介

ボランティアセンターに登録しているボランティアさんに活動を始めたきっかけなどを取材しました！



八並 孝徳さん（まちづくり・福祉ボランティア）

小学生の頃、「子どもまつり」実行委員会中高生ボランティアの存在を知り、「まつりを成功させたい」という思いから活動に参加したことが、ボランティアを始めたきっかけです。現在「子ども食堂」や「九州国立博物館ボランティア」「パトラン（ランニングしながらまちを見守る活動）」に継続的に参加し、単発のボランティア活動もしています。私は「出会う人を笑顔にしたい！」と思い活動をしており、あいさつや自分自身が笑顔でいることを大切にしています。

子どもまつりでの活動で、市役所の人から「来てくれてありがとう、助かりました」と声をかけてもらえたときは、とてもうれしく思いました。

高校生という、まだまだ未熟者ですが、たくさんの活動を通して地域の人の手助けができるよう、最大限努力していきたいです。



パトランの活動に
参加しました！



森田 紗奈さん（福祉ボランティア）

ボランティア活動を始めるきっかけは、学校のボランティア活動に関する実習でした。それと同時に私自身が人との関わりや社会を学びたいと思い、ボランティアセンターに相談しました。小学生の頃からお菓子づくりが好きで得意であったこともあり、認知症の人とその家族の集まりでクリスマス用の焼き菓子をプレゼントする活動をしました。用意したクッキーのプレゼントを渡すと、笑顔で受け取ってもらえたことがうれしかったです。ボランティア活動は無理にするのではなく、自分も一緒に、心から楽しむことが大切だと思いました。少しづつ多くの人と関わり、人のため、自分のために頑張りたいと思います。



森山 恵音さん（イベント協力ボランティア）

元々ボランティアに興味があり、看護師になるのが夢なので、子どもとたくさん関わるようなボランティア活動を探していました。そんな中、「福岡県青年の会宗像ブロック」の児童を対象としたキャンプ活動に参加し、子どもたちに教える難しさや大変さを学び、子どもたちが成長する姿や笑顔を見ることができました。これからも子どもたちの成長や笑顔をみたいと思い続けることを希望しました。



子ども釣りキャンプ

活動では子どもたちが怪我をせず安全に活動ができるようサポートしています。モットーは「目配り」「気配り」「心配り」です！子どもたちの成長を感じたときや、教えたりサポートし「ありがとうございます」と言わされたとき、ボランティアをしてよかったです。

今後は活動数を増やし、たくさんの子どもと関わり、自身も成長したいです。小児病棟の院内などでボランティアをして将来、看護師の仕事にも活かしたいと思います。

